

地域を担う人材育成・確保への支援施策例①

現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)(文部科学省)

各種審議会からの提言等、社会的要請の強い政策課題に対応したテーマ設定を行い、各大学・短期大学・高等専門学校から申請された我が国の**大学教育改革に資する取組**の中から、特に優れた教育プロジェクト(取組)を選定し、広く社会に情報提供するとともに、財政支援を行うことで、これからの時代を担う優れた人材の養成を推進。

平成19年度募集では、「地域活性化への貢献(地元型)」、「地域活性化への貢献(広域型)」などのテーマを設定。

(文部科学省「平成19年度現代的教育ニーズ取組支援プログラム公募要領」(平成19年2月)をもとに記述)

ものづくり人材育成のための専門高校・地域産業連携事業(クラフトマン21)(文部科学省)

将来の専門的職業人の育成及び地域産業界のニーズに応じた職業人材の育成を実現するため、**専門高校と地域産業界が連携(協働)**し人材育成のためのモデル事業を推進し、その成果の全国への普及を推進する。

具体的には、専門高校と関係産業団体のコーディネートに重点を置きながら、生徒の**企業実習**、**企業技術者の学校への講師派遣**、教員等の企業での高度技術習得、学校と企業の共同研究等を盛り込んだ**専門高校・地域産業連携(協働)**による人材育成の研究を進める。

(文部科学省「文部科学省事業評価書—平成19年度新規・拡充事業等—」をもとに記述)

